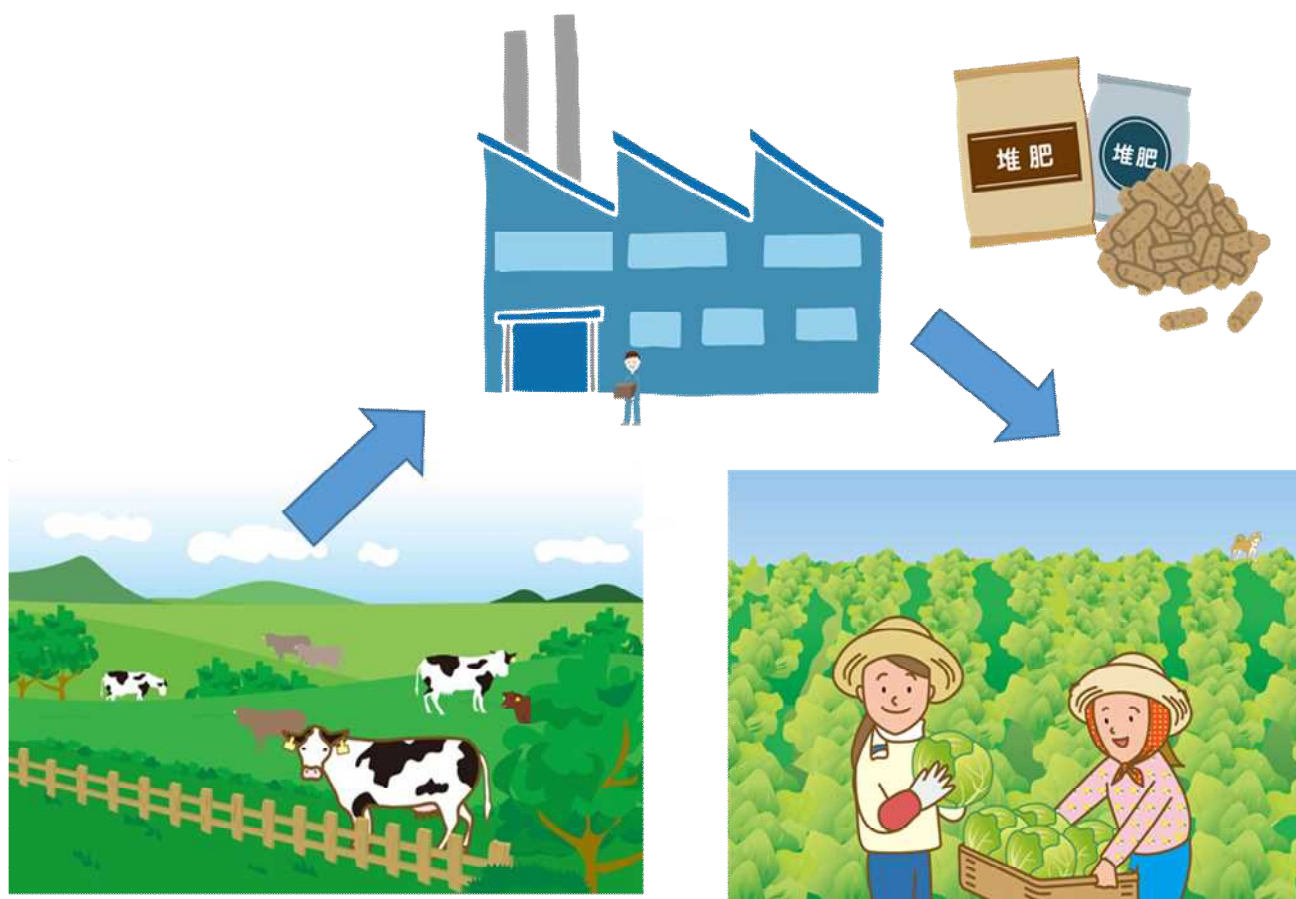
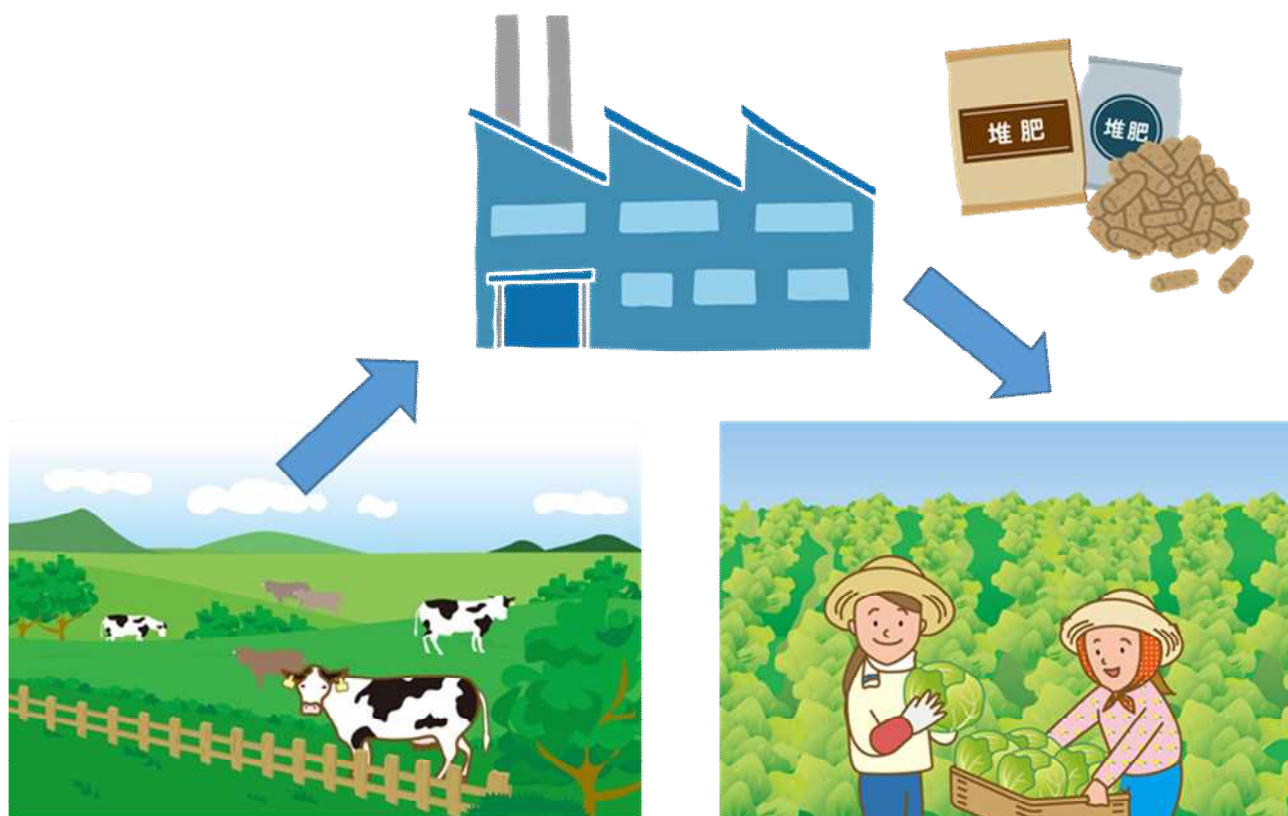
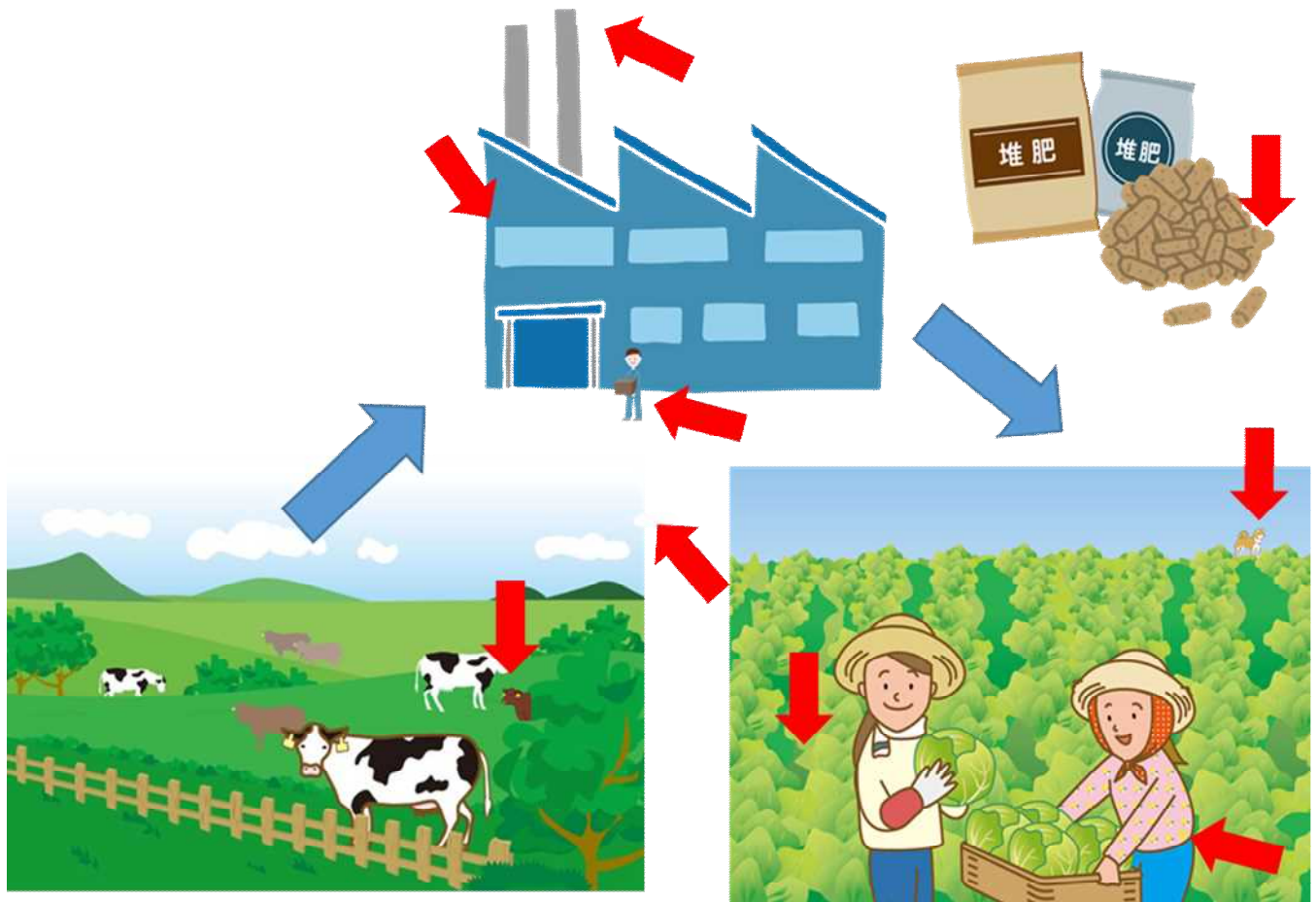




間違いは 9 個あるよ！





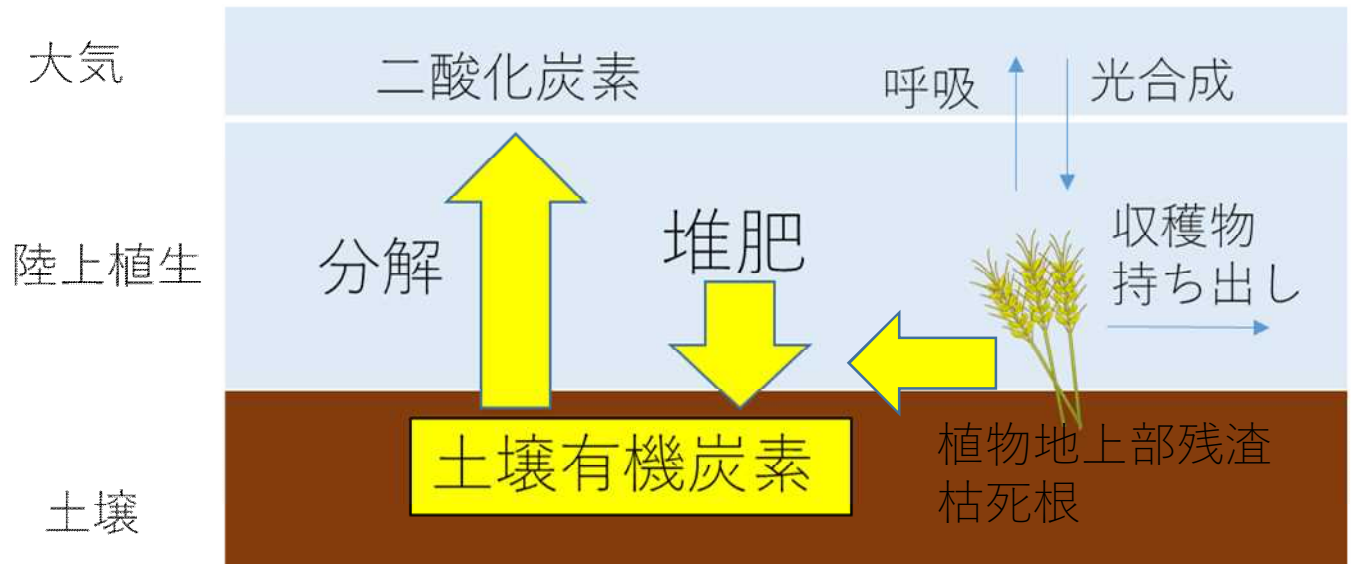
堆肥の施用が、化学肥料使用量の削減
や、温室効果ガスの削減に貢献する
ことを知っていますか？

堆肥とは

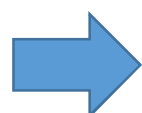
わらやもみがら、動物の排せつ物等を堆積または攪拌し腐熟させたもののことをいいます。

堆肥の施用は、土壌の物理的性質（透水性、保水性、ち密度）、化学的性質（養分の補給や保持力）、生物的性質（有機物の分解等にかかわる微生物）を改善します。

農地へ投入した堆肥の一部が土壤中に貯留されることで、間接的に大気中のCO₂を削減することができます。



土壌有機炭素（SOC）は植物が光合成で大気から吸収した炭素に由来しています。


SOCの増加

大気中のCO₂の減少
 につながります

農林水産省は、**みどりの食料システム戦略**として、2050年までに化学肥料の使用量の30%低減と農林水産業のCO₂ゼロエミッション化の実現を目指しています。

みんなで

「食卓の未来」を考える。

あなたにとって「食卓」とは何ですか？

- 1 その日、なにをやるか考え伝える場所
- 2 その日、なにがあったか教え合う場所
- 3 会いたい人と会って話す場所
- 4 人から知恵や知識を請う場所
- 5 生きるための「おいしい」を実感する場所

共に未来を担う若者の皆さんにも

「みどりの食料システム戦略」

有機農業、化学肥料削減、食品ロス削減...

を知って欲しい。



今日の「おいしい食卓」が、
これからもずっと続きますように...